

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

R6 年 5 月 20 日

農 林 水 産 大 臣
熊 本 県 知 事 様

申 請 者 氏 名 西 原 太 郎

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定によって許可を申請します。

1 申請者の住所等	住 所												
	熊本 都道 阿蘇 郡 西原 町 大字布田 府 市 村 〇〇〇〇番地												
2 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、利用状況普通収穫高及び耕作者の氏名	土地の所在	地番	地 目		面積 ㎡	利用状況	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別					
	西原村大字小森字北原	△△△	畑	畑	800㎡								
計 800 ㎡ (田 ㎡ 畑 800 ㎡)													
3 転用計画	(1)転用事由の詳細	用 途				事由の詳細							
		農家住宅				農家住宅を建設するため							
	(2)事業の操業期間又は施設の利用期間	R6 年 8 月 1 日から 永 年間 (許可日)											
		(3)転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期 着工 R6 年 8 月 1 日 から R7 年 3 月 31 日 まで				第2期 着工 年 月 日 から 年 月 日 まで				合 計	
	名称			棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	土地造成					㎡				㎡			㎡
	建築物			1	130 ㎡	800			㎡		1	130 ㎡	800
	小計			1	130	800					1	130	800
	工作物												
	小計												
計		1	130	800					1	130	800		

4資金調達に ついての計 画	別紙計画書のとおり
5転用する ことによっ て生ずる 付近の土 地、作物、 家畜等の 被害防除 施設の概 要	別紙計画書のとおり
7その他参 考となる べき事項	特になし

事業計画書

1. 土地の選定理由

申請地は平坦地であり、土砂崩れ等の心配がなく比較的安全な場所であり、耕作している圃場にも近く、農作業の効率が良くなることから選定した。

2. 事業の目的及び必要性

現在、村内の賃貸住宅で妻と子どもの3人で生活しているが、家族が増え手狭となっている。また新規就農後、申請地の近くの圃場で甘藷を耕作しており、今後も安定的に農業を営めるよう農家住宅を建設する計画である。

3. 計画概要(事業面積・転用面積)

事業面積 800㎡ (住宅 130㎡ 駐車場4台:3m×5m×4台= 60㎡ 作業スペース 200㎡

転用面積 800㎡ 通路及び庭 300㎡ 法面 110㎡)

事業面積:家の面積

転用面積:一般住宅は500㎡まで

農家住宅は1,000㎡まで

4. 給排水計画

(1) 給水方法

小森水道組合から供給

(2) 排水計画

生活排水・・・合併浄化槽から〇〇側既存側溝へ接続

汚水・・・合併浄化槽から〇〇側既存側溝へ接続

雨水・・・雨水桝を設置する

5. 被害防除計画

(1) 造成中の被害防除方法

(造成に係る土砂の流出、たい積、破壊への対応策)

周辺土地への問題はないと思われるが、万が一被害を及ぼした場合は自己責任において現状復旧する。

(2) 完成後の被害防除方法

(ガス、湧水、捨石及び粉じん等により付近の農業等への影響の有無・対応策)

付近の農業等への影響はないと思われるが、万が一被害を及ぼした場合は自己責任において対応する。

(近傍農地への被害防除方法、日照、通風、耕作地への影響及びその対策)

周辺農地へ影響を及ぼさないよう考慮し、できるだけ〇〇側に建設する。・・・等

6. 資金計画

土地の買収費用	千円	自己資金	千円
土地の造成費	千円	借入金(金融機関)	35,000 千円
建物の建設費	31,000 千円	〃 (その他)	千円
その他()	千円		
合 計	31,000 千円	合 計	35,000 千円

7. その他

排水同意書

申請物件の表示

土地の所在	地目	地積面積
西原村大字 小森字北原△△△	畑	800
西原村大字		
西原村大字		

上記物件を今回農地法第 4 条第1項の規定による許可申請に際し、別紙排水計画のとおり施行されることに相違ないことを信じ、その計画は地域環境の上から妥当であると認め同意します。

年 月 日

役職名

住 所 阿蘇郡西原村大字 番地

氏 名 印

同意書

西原 太郎 名義の下記農地について 宅地 に転用申請
することに同意します。

申請者
住 所 阿蘇郡西原村大字布田〇〇〇〇番地
氏 名 西原 太郎

申請地 西原村大字 小森字北原△△△ 番地

面 積 800 m²

隣接農地所有者(管理者) 山西 次郎
隣接農地地番 西原村大字 小森 字 北原★★★

R6 年 5 月 17 日

住 所 阿蘇郡西原村大字鳥子■■■■
氏 名 山西 次郎

印

申請者(譲渡人、譲受人)各位

西原村農業委員長

農地法許可申請書提出に伴う地元農業委員への事前説明について

農地法3・4・5条の申請をされる場合、事前に申請地の担当農業委員さんへ、申請人から内容を説明しておいて下さい。説明なき場合は、審議において保留となる場合もありますので、申し添えます。

確認書は必要事項を記入のうえ、農業委員会開催前日までに農業委員会事務局まで提出をお願いします。

確 認 書

1. 申請人住所氏名

阿蘇郡西原村大字布田〇〇〇〇番地

譲渡し(貸)人 西原 太郎

譲受け(借)人

2. 許可申請書の種類

農地法第(3 ④ 5)条

3. 申請の種類

所有権移転 ・ 賃借権設定 ・ 使用貸借権設定

4. 申請所在地

西原村大字 小森字北原△△△ 番地 地目 畑 面積 800 m²
外 筆 計 800 m²

5. 申請の内容(概要)

農家住宅建設の為

6. 連絡先

※ 2と3については該当に○を、5については申請の理由を簡潔に記述して下さい。

上記について確認いたしました。

年 月 日

地区担当農業委員 氏名

印